

GX 推進機構の金融支援を活用した トランジションローンによる資金調達について

当社は、2050 年カーボンニュートラル実現に向けた資金確保を目的として、本日、GX 推進機構^{※1}の金融支援を活用した、複数の金融機関からのトランジションローンによる総額 1,490 億円の資金調達を決定しましたので、お知らせします。

GX 推進機構の金融支援を活用した資金調達は、本年 3 月 31 日に実施（[同日お知らせ済み](#)）して以来、2 回目の取り組みです。

本件は、当社が策定したサステナブル・ファイナンス・フレームワーク（[2026 年 4 月 28 日お知らせ済み](#)）に基づいて融資を受けるものであり、GX 推進機構の債務保証制度^{※2}に基づく金融支援を活用するスキームで実施するものです。当社は、調達した資金を、島根原子力発電所 3 号機（所在地：島根県松江市）の安全対策工事等および明塚発電所（水力、所在地：島根県邑智郡）のリパワリング^{※3}に係る脱炭素投資に充当します。

事業者・金融機関・国が連携し、データセンター等の産業立地の前提となる脱炭素電源の安定的な確保を図ることで、中国地方における産業競争力強化や DX 促進に貢献します。

なお、脱炭素電源への投資は中長期に実施していくことから、今後にも必要に応じて本スキームの継続的な活用を検討してまいります。

当社は、カーボンニュートラルという目標を同じくするステークホルダーとのパートナーシップのもと、エネルギー供給を通じた中国地域の脱炭素化と発展に貢献してまいります。

※1 脱炭素成長型経済構造移行推進機構

日本政府が進める GX（グリーン・トランスフォーメーション）政策の推進を目的に GX 推進法に基づき設立された認可法人。企業の脱炭素投資を後押しするための債務保証等の金融支援ならびに排出量取引制度の運営および化石燃料賦課金の徴収事務を担う。

※2 民間金融機関等が取り切れないリスクの一部を補完することで、事業者の GX 投資に係る資金調達を後押しする制度。

※3 発電出力の増強や発電効率の向上等を目的に、既存の設備を更新・強化すること。

＜本ローンの概要＞

(1) 融資金額	1,490 億円
(2) 契約締結日	2026 年 9 月 28 日
(3) 融資実行日	2026 年 9 月 30 日
(4) 資金使途	島根原子力発電所 3 号機の安全対策工事等 明塚発電所のリパワリング（水車・発電機他取替）工事
(5) 金融機関	株式会社みずほ銀行 株式会社日本政策投資銀行 株式会社三井住友銀行 三井住友信託銀行株式会社 株式会社三菱 UFJ 銀行 株式会社りそな銀行 株式会社 SBI 新生銀行 信金中央金庫
(6) 保証人	GX 推進機構

以 上